

新日本语能力测试 模拟试题与解析

主编/徐学超 张岩 副主编/朴春花 赵志丽

N1

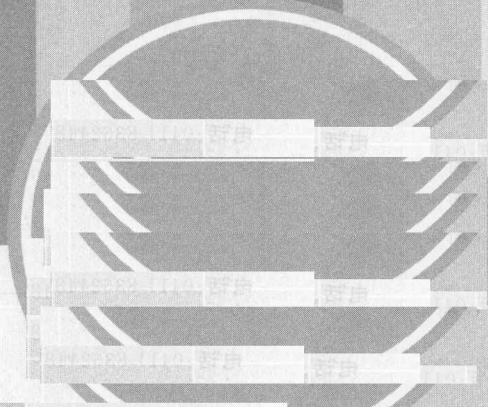
- ✓ 详尽讲解新题型
- ✓ 快速掌握答题技巧
- ✓ 准确把握考试新趋向

超一流录音水平
MP3

 大连出版社
DALIAN PUBLISHING HOUSE

新日本语能力测试 模拟试题与解析

主编/徐学超 张岩 副主编/朴春花 赵志丽
编委/刘瑜 付瑶 闫弘钰 刘子璇 王秀珍 高静



 大连出版社
DALIAN PUBLISHING HOUSE

© 徐学超 张岩 2010

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力测试 N1 模拟试题与解析/徐学超,张岩主编.
—大连:大连出版社,2010.4

ISBN 978-7-80684-886-9

I. ①新… II. ①徐… ②张… III. ①日语—水平考试
解题 IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2010)第 045983 号

出 版 人:刘明辉
策划编辑:李 岩
责任编辑:李 岩 张 岚
封面设计:林 洋
版式设计:张 岚
责任校对:李方方
责任印制:徐丽红

出版发行者:大连出版社

地址:大连市西岗区长白街 10 号

邮编:116011

电话:0411-83624487 0411-83620941

传真:0411-83610391

<http://www.dlcbs.com>

E-mail:ly1199@sohu.com

印 刷 者:大连美跃彩色印刷有限公司

经 销 者:各地新华书店

幅 面 尺 寸:185 mm×260 mm

印 张:23.5

字 数:300 千字

出 版 时 间:2010 年 4 月第 1 版

印 刷 时 间:2010 年 4 月第 1 次印刷

印 数:1~5000 册

书 号:ISBN 978-7-80684-886-9

定 价:39.00 元

前言

日本语能力测试是日本国际交流基金会和日本教育支援协会为全世界的日语学习者设置的一项国际性日语水平考试。近年来,随着我国改革开放以及对外交流的深入,应试人数逐年增加。

日本语能力测试自 1984 年开设以来,主办机构在二十余年间曾数次对考试内容、范围进行修改和补充,而迄今为止,能力测试变动最大的一次就是在 2010 年。从 2010 年开始,能力测试在等级划分、题型、评分标准等方面均作了重大调整。很多日语学习者对于新日本语能力测试改革的具体内容不是很了解,对于新题型和考试侧重点的变化也没有深入的研究,因此对考试改革产生了抵触情绪,甚至恐惧心理。

本书是为了迎合 2010 年新日本语能力测试改革的实施、满足广大日语学习者应试的需要而特意编写的。全书共分为三大部分:新日本语能力测试考试改革要点透析;官方样题与解析;六套模拟试题与解析。与同类书相比,本书有如下几个特点:

1. 时效性强。目前,市面上日本语能力测试的辅导书铺天盖地,但大都是对旧题型的归纳与解析,而本书是在日本国际交流基金会对外公布 2010 年考试改革的第一时间,就应试者最为关心的新日本语能力测试改革的要点及样题进行了详尽的说明,便于应试者更好地把握和理解命题形式和方向。

2. 针对性强。本书第一部分重点介绍了题型的变化和最新出题基准,并与原来的 1 级考试在题型难易上进行了比较和分析,让读者能更为直观地了解改革的变化。此外,本书还严格把握新日本语能力测试改革要点,精心编写了六套模拟试题。帮助考生熟悉、适应新

的考试题型及考点变化,做到有的放矢,从而顺利通过新日本语能力测试的 N1 考试。

3. 深入浅出。本书对官方样题和模拟试题均进行了详细讲解,解析加实战、指导加演练、由难到易、由繁到简,通过通俗易懂的语言让考生掌握解题要领,帮助考生充分备考。

本书旨在通过对新日本语能力测试改革要点以及样题的解析,全程把握考试题型及难度,并在此基础上,科学预测命题方向,通过对模拟试题的实战演练,提高广大日语学习者的应试能力和日语水平。希望本书能为广大日语学习者指点迷津、助一臂之力。

编 者

2010 年 3 月

目 录

● 新日本语能力测试考试改革要点透析	1
● 官方样题与解析	15
● 模拟试题与解析第一回	41
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	41
聴解	78
● 模拟试题与解析第二回	98
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	98
聴解	132
● 模拟试题与解析第三回	151
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	151
聴解	185
● 模拟试题与解析第四回	204
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	204
聴解	237
● 模拟试题与解析第五回	258
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	258
聴解	293
● 模拟试题与解析第六回	314
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	314
聴解	348
附:答题纸	

新日本语能力测试 考试改革要点透析

始于1984年的国际日本语能力测试,历经了20余年的发展历程,已经成为影响面最广、最具权威的检测日语水平的考试。参加人数由最初的7,000余人发展至2008年的近56万人,其迅猛态势与日本经济的急速发展及世界影响力的提高不无关系。

近年来,随着考试人数不断增加,日本语能力水平逐渐提高,考试目的也趋向多样化(日语水平检测、就职、加薪、升职等),此外各种语言学理论也不断的发展、成熟,为了适应社会发展需求,更加全面客观地检测日语水平,考试主办机构日本国际交流基金会以及财团法人日本国际教育支援协会在此20余年间曾数次对考试内容、范围进行修改和补充。如在测试范围方面,1994年开始推出《日本语能力测试出题基准》(相当于我国一般考试中的考试大纲,涵盖了80%左右的考试内容),2002年对出题基准进行了修正,2007年又推出了最新版的出题基准等;此外,在具体的考试内容如文字、词汇、听力等方面也在进行着不断的摸索和改进,而迄今为止最大的一次变动则要数2010年即将推出的“新日本语能力测试”,该考试从考试时间、等级划分、题型、评分标准等各个方面都进行了改革。

就2009年8月国际日本语能力测试官方网站公布的『新しい「日本語能力試験」ガイドブック』和『新しい「日本語能力試験」問題例集』来看,新日本语能力考试将不仅测试日语作为语言知识的能力,更强调测试日语学习者的语言实际运用能力。新日本语能力测试增加了听力部分所占的比重,尤其侧重考查正常语速下的生活场景和新闻的听解能力。同时提高了读解的分值,减少了单独的语法题,将语法、文字融入读解、听力的考试之中。要求考生在阅读理解的过程中找出其中的语法问题,准确理解文字的涵义,以期考查考生运用日语解决实际问题的能力。

具体改革内容及分析如下:

一、改革要点

1. 新日本语能力测试注重考查考生语言的实际运用能力

要点分析:即新日本语能力考试不仅测试日语作为语言知识的能力,更强调测试日语学习者的语言实际运用能力。

新日本语能力测试N1模拟试题与解析

2. 新的考试等级将由 4 个等级调整为 5 个等级

要点分析:改革后,新的能力考试将采取 5 个级别形式表示,其中 N3 是新增级别,相当于现行的 2 级与 3 级之间的水平,缩短了原来 2 级与 3 级之间的难度跨度。

N1	現行試験の1級よりやや高めのレベルまで測れるようになります。合格ラインは現行試験とほぼ同じです。
N2	現行試験の2級とほぼ同じです。
N3	現行試験の2級と3級の間のレベルです。(新設)
N4	現行試験の3級とほぼ同じレベルです。
N5	現行試験の4級とほぼ同じレベルです。



N1	与现行能力考试 1 级难度基本持平,但将增加现有 1 级水平难度以上的内容(即与原有 1 级水平相比难度有所增加)。
N2	与现行能力测试 2 级水平基本持平。
N3	相当于现行能力测试 2 级与 3 级之间的水平(即较原有 3 级水平难度有一定增加)。(新增设的级别)。
N4	相当于现行能力测试中的 3 级水平。
N5	相当于现行能力测试中的 4 级水平。

3. 采取“得点等化”

要点分析:即尽量保证拥有同等能力水平的考生不论参加哪次考试都将获得几乎相同的分数,减弱试题难易度对考生成绩的影响。并且同一考生可以通过参加多次考试的成绩对比,来了解自己日语水平是否有所提高,便于设定更高的学习目标。

4. 制定各等级考生应该具备的能力水平,具体标准 2010 年公布。

要点分析:通过对“某级别的考试人员使用日语能够做什么”进行调查,考试主办方将更为客观、准确、清晰地描述通过各个级别所应具备的日语水平,提供一份书面的一览表,便于人们更为具体的了解考试结果。具体内容将在 2010 年公布。

二、具体改革内容

1. 考试科目与考试时间

要点分析:改革前,1—4 级都包含[文字・词汇]、[听力]、[读解・文法]这三大部分。

改革后,新的 N1、N2 级考试包括[语言知识(文字・词汇・语法)・阅读]和[听力]两大部分,N3、N4、N5 级考试包括[语言知识(文字・词汇)],[语法知识(语法・阅读)],[听力]三大部分。且听力都是最后考。

レベル	試験科目 (試験時間)			
N 1	言語知識 (文字・語彙・文法)・読解 (110分)		聴解 (60分)	⇒ 試験科目は「言語知識 (文字・語彙・文法)」 と「聴解」の2科目。
N 2	言語知識 (文字・語彙・文法)・読解 (105分)		聴解 (50分)	
N 3	言語知識 (文字・語彙) (30分)	言語知識 (文法)・読解 (70分)	聴解 (40分)	⇒ 試験科目は「言語知識 (文字・語彙)」、「言語知識 (文法)・読解」、「聴解」の3科目。
N 4	言語知識 (文字・語彙) (30分)	言語知識 (文法)・読解 (60分)	聴解 (35分)	
N 5	言語知識 (文字・語彙) (25分)	言語知識 (文法)・読解 (50分)	聴解 (30分)	

2. 考试合格分数

要点分析:新日本语能力测试满分为 180 分。从分数的分配上来看,听力和读解的分值都有提高,均占总分的三分之一。由此可见,改革后死记硬背的东西变少了,而对语言应用能力的要求提高了,更强调听、说、读、写全方位的发展。整个考试现阶段虽然没有写作等主观题,也没有会话等口试题,但不难看出新日本语能力测试旨在通过提高考生阅读和听力水平,最终提高考生的语言应用能力。

試験の結果(得点区分)と範囲					
◆現行試験:「素点」⇒新試験:「尺度得点」					
		言語知識 (文字・語彙・文法)	読解	聴解	総合
新 試 験	N1	0～60	0～60	0～60	0～180
	N2				
	N3				
	N4	0～120	0～60	0～180	
	N5				
現行試験		100	200	100	400

※「聴解」が全体の3分の1になります。(現行は4分の1)

※「読解」も全体の3分の1になります。(現行は4分の1)

3. 合格標準の判定

要点分析:新日本语能力测试以综合得分及各部分基本得分这两个分数来判定合格与否。所谓基本分,即各部分应得的最低分。若任何一部分没有达到基本分数线,综合分数即使再高,也将被判为不合格。具体的合格分数线目前还未确定,近期将会有细则说明。这对于听力较弱的考生来说是一大挑战。

現行試験	新試験
総合得点 1級:70% 2~4級:60%	総合得点 + 得点区分別の基準点

4. 测试结果的通知

要点分析:以参加N3考试的小Y的成绩单为例,如下图所示,将在测试后对①“各单项得分”与②“综合得分”(各单项得分的合计)及用于今后日语学习的③“参考信息”进行通知。其中,③“参考信息”不是评定是否合格的内容。

例:N3を受験したYさんの成績情報

①得点区分別得点			②総合得点
言語知識(文字・語彙・文法)	読解	聴解	
50/60	30/60	40/60	120/180



③参考情報	
文字・語彙	文法
A	B

- A よくできた(正答率67%以上)
 B できた(正答率34%以上67%未満)
 C あまりできなかった(正答率34%未満)

三、N1 认定标准

N1	幅広い場面で使われる日本語を程度理解することができる。 【読む】・幅広い話題について書かれた新聞の論説、評論など、論理的にやや複雑な文章や抽象度の高い文章を読んで、文章の構成や内容を理解することができる。 ・さまざまな話題の内容に深みのある読み物を読んで、話の流れや詳細な表現意図を理解することができる。 【聞く】・幅広い場面において自然な近いスピードの、まとまりのある会話やニュース、講義を聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係や内容の論理構成などを詳細に理解したり、要旨を把握したりすることができる。
----	--



N1	能大体理解在各种场景中使用的日语。 【读】・能够阅读与各类话题相关的新闻论说、评论等较为复杂、抽象度高的文章，并理解文章的构成和内容。 ・能够阅读与各类话题相关的较为深奥的读物，把握文章大意、理解其表现意图。 【听】・在听取各种场景下语速自然、(内容)前后连贯的会话、新闻、讲座后，能详细理解会话大意、内容和登场人物的关系，以及内容的前后逻辑关系构成等，并能把握会话的主旨。
----	---

四、N1 题型及考查要点

試験科目 (試験時間)		問題の構成				
		大問		小問数	ねらい	
言語 知識 ・ 読解 (110分)	文字・ 語彙	1	漢字読み	◇	6	漢字で書かれた語の読み方を問う
		2	文脈規制	○	7	文脈によって意味的に規制される語が何であるかを問う
		3	言い換え類義	○	6	出題される語や表現と意味的に近い語や表現を問う
		4	用法	○	6	出題語が文の中でどのように使われるのかを問う
	文法	5	文の文法1 (文法形式の判断)	○	10	文の内容に合った文法形式かどうかを判断することができるかを問う
		6	文の文法2 (文の組み立て)	◆	5	統語的に正しく、かつ、意味が通る文を組み立てることができるかを問う
		7	文章の文法	◆	5	文章の流れに合った文かどうかを判断することができるかを問う

新日本語能力测试N1模拟试题与解析

試験科目 (試験時間)		問題の構成			
		大問		小問数	ねらい
読解	8	内容理解 (短文)	○	4	生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など200字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う
	9	内容理解 (中文)	○	9	評論、解説、エッセイなど500字程度のテキストを読んで、因果関係や理由などが理解できるかを問う
	10	内容理解 (長文)	○	4	解説、エッセイ、小説など1,000字程度のテキストを読んで、概要や筆者の考えなどが理解できるかを問う
	11	統合理解	◆	3	複数のテキスト(合計600字程度)を読み比べて、比較・統合しながら理解できるかを問う
	12	主張理解 (長文)	◇	4	社説、評論など抽象性・論理性のある1,000字程度のテキストを読んで、全体として伝えようとしている主張や意見がつかめるかを問う
	13	情報検索	◆	2	広告、パンフレット、情報誌、ビジネス文書などの情報素材(700字程度)の中から必要な情報を探す出することができるかを問う
聴解 (60分)	1	課題理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適当か理解できるかを問う)
	2	ポイント理解	◇	7	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができるかを問う)
	3	概要理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(テキスト全体から話者の意図や主張などが理解できるかを問う)
	4	即時応答	◆	14	質問などの短い発話を聞いて、適切な回答が選択できるかを問う
	5	統合理解	◇	4	長めのテキストを聞いて、複数の情報を比較・統合しながら、内容が理解できるかを問う

考试科目 (考试时间)		出题基准				
		题型		题量	考查要点	
语言 知识 · 读解 (110 分)	文 字 · 词 汇	1	汉字读音	◇	6	给出日文汉字,选择正确的读音。
		2	文脉判断	○	7	根据上下文意思选择适当的词语。
		3	近义词辨析	○	6	选择与题干中划线部分单词的意思及表现一致的词。
		4	单词用法	○	6	考查词在句中的正确用法。
	语 法	5	语法 1 (语法形式的判断)	○	10	传统题型。考查考生是否能正确使用句型。
		6	语法 2 (句子的组合)	◆	5	新题型。句子排序,考查考生是否能组合并构造意思通顺的句子。
		7	文章语法	◆	5	新题型。在文中或句中挖掉一些部分,根据上下文进行选择填空以使得全文或全句通顺。
	读 解	8	内容理解 (短文)	○	4	考查考生是否能阅读并理解 200 字左右的与生活、工作等话题相关的说明文或指示文。
		9	内容理解 (中篇文章)	○	9	考查考生是否能阅读 500 字左右的内容比较简单的评论、解说、散文等文章,并能理解因果关系、文章大意和作者的观点。
		10	内容理解 (长篇文章)	○	4	考查考生是否能阅读 1,000 字左右的评论、散文、小说等文章,并能理解文章大意和作者观点。
		11	综合理解	◆	3	新题型。考查考生是否能阅读内容比较简单的同一话题的多篇文章(共计 600 字左右),并能综合比较理解文章内容。
		12	主张理解 (长篇文章)	◇	4	考查考生是否能阅读社论、评论等抽象性、逻辑性强的 1,000 字左右的文章并领会作者要表达的整体主张或观点。
		13	情报检索	◆	2	新题型。考查考生是否能从广告、宣传单、相关信息杂志、商务文档等素材(约 700 字)中,获取必要的信息的能力。
听解 (60 分)		1	课题理解	◇	6	考查考生是否能听取、解决具体课题所必需的情报,理解接下来该做什么。
		2	要点理解	◇	7	在了解事先所提示的应该听取的信息的前提下,考查考生是否能集中要点听题。
		3	概要理解	◇	6	考查考生在听取文章大意的基础上,是否能理解说话人的意图和主张。
		4	即时应答	◆	14	新题型。听取简短的问话后,选择合适的应答。
		5	综合理解	◇	4	听较长的听力题,考查考生是否能综合理解听力内容。

新日本语能力测试N1模拟试题与解析

★ ①各问题的数量,在实际考试中根据情况可能会有些许变化。

②题型符号说明

◆	现行考试中从未出现过的新题型
◇	现行考试中题型的延续,但形式有部分变化
○	与现行考试完全一致的题型。

五、新日本语能力测试 N1 与原一级的对比

N1					一级				
语言 知识 · 读解 (110 分)	文字 · 词汇	汉字读音	6	25	文字 · 词汇 (45 分)	汉字读音	15	65	
		文脉判断	7			相同汉字读音	5		
		近义词辨析	6			汉字写法	15		
		单词用法	6			相同读音的汉字	5		
	语法	语法判断	10	20		文脉判断	15		
		句子的组合	5			一词多意	5		
		文章语法	5			单词用法	5		
	读解	内容理解(短文)	4	26	听解 (45 分)	有图	15	30	
		内容理解(中篇)	9			无图	15		
		内容理解(长篇)	4		阅读 · 语法 (90 分)	阅 读	长篇	7	24
		综合理解	3				中篇	12	
		主张理解(长篇)	4				短篇	5	
		情报检索	2			语 法	语法判断	20	35
听解 (60 分)		课题理解	6	37	长句中语法		10		
		要点理解	7		对话中语法		5		
		概要理解	6						
		及时应答	14						
		综合理解	4						

1. 考试项目和考试时间

如上图所示,原日本语能力测试共分成三大部分,按顺序分别为[文字·词汇]、[听解]、[阅读·文法]。而新日本语能力测试 N1 分为两大部分[语言知识·读解]、[听解],并且听力放在最后考。

从时间上看,新日本语能力测试语言知识部分的考试时间减少了 25 分钟,但听力部分却增加了 15 分钟,并且分值由原来的占总分的 1/4 增加为现在的占总分的 1/3。由此可

见,历年的日本语能力测试主要注重考查考生对语言知识的掌握,而改革后日本语能力测试把考查重点转移到了语言运用上。

 **备考建议:**考生应该首先熟悉改革的要点以及考试的顺序。建议利用本书编写的六套模拟试题熟悉考试的顺序、时间和节奏。此外,平时在注重知识积累、打下良好的语言基础的同时,注重语言应用能力的培养,多听、多读,提高语言的实际应用能力。

2. 题型和题量

● 语言知识·读解

新日本语能力测试第一部分由语言知识部分和读解部分组成。语言知识分别包括“文字·词汇”25题,语法20题,较原一级的“文字·词汇”65题、语法35题的题量有大幅度的减少。新日本语能力测试的“文字·词汇”部分题型变化不大,精简为四个题型“汉字读音”、“文脉判断”“近义词辨析”“单词用法”。语法部分中新增了两个题型,分别为连词成句的“组合句子”和根据上下文选择符合文章意思的选项的“文章语法”题型,注重从单句和段落两个层次来考查语法的运用。阅读部分的题量和分值都大幅加大,除传统的长篇、中篇、短篇阅读外,增加了新题型“综合理解”和“情报检索”题型。下面就具体题型做一详细介绍:

【文字・語彙】

(1) 汉字读音

题型剖析:每题只考一个单词的读音。(旧题型,与原来一级中的【問題 I】题型一致。改革前该题型为一句中考查多个单词的读音。改革后的新题型一题中只考一个单词,可以说难度降低)

例:彼は今、新薬の研究開発に挑んでいる。

- 1 はげんで 2 のぞんで 3 からんで 4 いどんで

(2) 文脉判断

题型剖析:考词义,根据上下文意思选择适当的词语。(旧题型,与原来一级中的【問題 V】题型一致)

例:私の主張は単なる()ではなく、確たる証拠に基づいている。

- 1 模索 2 思索 3 推測 4 推移

(3) 近义词辨析

题型剖析:选择与题干中划线部分的单词意思及表现一致的选项。(原来一级中无此题型,但与原来二级中的【問題 VI】题型一致)

例:このマニュアルの説明はややこしい。

- 1 明確だ 2 奇妙だ 3 複雑だ 4 簡潔だ

(4) 单词用法

题型剖析:考查单词在句中的正确用法。(旧题型,与原来一级中的【問題Ⅶ】题型一致)

例:いたわる

- 1 弱い立場の人をいたわるのはたいせつなことです。
- 2 山田さんはこれまでの努力をいたわってくれました。
- 3 母は孫が遊びに来たら、いつもいたわっていました。
- 4 政治家は国民の生活をいたわるべきです。

 备考建议:“文字・词汇”部分一直是中国考生的强项。针对汉字读音题,建议考生在通过记忆一些简短的词组、例句来加强对单词含义的理解。针对词汇用法题,建议考生在平时的学习中,应注意多做用日语去解释日语的替换练习,或者参考广辞苑,新明解等日文解释词典。此外,外来语和拟声・拟态词汇会比过去加大考查力度,应该成为备考的一个重点。

【语法】

(1) 语法判断

题型剖析:考查考生是否能正确使用句型。(旧题型,与原来一级中的“读解・语法”部分的【問題Ⅳ】题型一致)

例:いまさら後悔してみた()してしまったことは取り返しがつかない。

- 1 ところで
- 2 といえども
- 3 にせよ
- 4 ばかりに

(2) 句子组合

题型剖析:排序选择题,把选项按正确顺序填入后,选择填入星号位置的词。考查考生能否组合构造正确,意思通顺的句子。(新题型。此题形式较为新颖,有点类似我们语文做过的词语造句题。解题关键在于要抓住要考查的语法考点从而了解句型。此类题型要注意接续,充分利用句子所给的提示,理解句义。)

例:あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

- 1 テレビ
- 2 見ている
- 3 を
- 4 人

(3) 文章语法

题型剖析:在文中或句中挖掉一些部分,根据上下文进行选择填空以使得全文或全句通顺正确。(新题型。本题虽是全新的语法题型,但却并不陌生。因为在英语考试中,经常出现完形填空题。日语的完形填空题解析思路与英语一样,关键在于要读懂全文,抓住前后句的关系等。至于练习方法,虽说是语法题,但还是得靠增加阅读量,并能做到精读,留意每句的语法点。注意一些接续词。由于例文较长,在此只做简单介绍,例文详见样题解析)



备考建议:语法部分改动较大,增加了两大题型,使语法题的考法变活了,需要我们提高语法的应用能力。即新日本语能力测试对语法的考查已经扩张到句子、文章的领域,从而更加注重语法在句子中、文章中的使用。建议考生应该在平时要牢牢掌握语法句型的含义及接续,熟记例句来记忆、理解语法,多阅读文章,多做写作练习。同时可以利用本书的六套模拟试题,全面熟悉新题型,模拟实战,提高日语水平和应试能力。

【读解】(由于例文篇幅较长,在此只做简单介绍,具体内容详见样题解析)

(1) 内容理解(短篇)

题型剖析:一文一问。要求考生能够阅读并理解 200 字左右的与生活、工作等话题相关的说明文或指示文。(与原来一级中的短篇阅读题型一致。)

(2) 内容理解(中篇)

题型剖析:一文多问。要求考生能够阅读 500 字左右的内容比较简单的评论、解说、散文等文章,并能理解因果、文章大意和作者观点。(与原来一级中的中篇阅读题型一致。)

(3) 内容理解(长篇)

题型剖析:一文多问。要求考生能够阅读 1,000 字左右的解说、散文、小说等文章,并能理解文章大意和作者观点。(与原来一级中的长篇阅读题型一致。)

(4) 综合理解

题型剖析:一文多问。要求考生针对同一课题,能比较阅读不同立场、观点的两篇文章,并能就作者各自的立场、原因、解释等回答问题。(新题型。本题虽然形式较为新颖,但是实质还是考查能否读懂文章,把握作者的立场、观点。做本题时,尤其需要先读问题,然后有目的地去看文章,边看边划出关键词等。建议平时对于同一内容可以在网上搜索一下是否有不同评论的文章。多利用搜索引擎,查找阅读不同报社报道的相同内容不失为一个练习的方法。)

(5) 主张理解(长篇)

题型剖析:一文多问。要求考生能够阅读社论、评论等抽象性、逻辑性强的 1,000 字左右的文章。领会作者要表达的主张或观点。(与原来一级中的长篇阅读题型一致。)

(6) 情报检索

题型剖析:一文多问。要求考生能够从广告、宣传单、相关信息杂志、商务文档等素材(约 700 字)中,获取必要的信息。(新题型。此题型在 J-test 阅读中有,可以作为练习素材。)



备考建议:阅读部分在改革后选材涉及面拓宽,阅读量增加,加之新题型的出现,比重也